



おらが湊鐵道応援団報

第161号
勝田 | 阿字ヶ浦

1日フリー切符 1,000円 → 600円

9月1日～来年1月11日まで期間限定

コロナ禍で利用者の大幅減が続く公共交通利用を喚起しようと、湊線と茨城交通の1日フリー切符を、一律400円引き(おとな)するひたちなか市の補助事業が9月1日から期間限定で始まります。湊線の場合、通常1,000円が600円となり、勝田-那珂湊間の通常往復運賃700円よりお得で、さらに全線乗り放題になります。これからの季節は海浜公園のコキアなど秋の行楽シーズンです。ぜひこの機会にフリー切符で湊線をご利用ください。

駅券売機でフリー切符を購入した場合は、購入後7日以内に勝田駅湊線窓口または那珂湊駅で、使用したフリー切符を駅員に提示して、キャッシュバックを受けてください。

今回の補助金は総額800万円。予定金額に達した場合は、期間内でも早期終了となるのでご注意ください。

秋バージョンの 応援券付フリー切符 9月1日から発売

9月1日(火)から11月30日まで「湊線応援券」と「特製硬券」をセットにした秋バージョンの「応援券付湊線1日フリー切符」を、那珂湊駅と勝田駅湊線窓口で販売します。リニューアルした秋の応援券は、キハ11のヘッドライトに照らされたスキが輝く図柄です。硬券は横長の「D型」になります。セット価格は通常のフリー切符と同じ1,000円が、今回は600円に割引販売されます。

四季毎に発行される応援券4種類を揃え、那珂湊駅窓口に表示された方にはプレゼントを差し上げます。このフリー切符の売上の一部は応援団の活動費等に充てられています。※切符には当分の間、旧価格が印刷されています。

無料 コキアシャトルバス運行決定! 阿字ヶ浦駅～海浜公園海浜口



海浜鉄道では国営ひたち海浜公園のコキアの季節に合わせて、9月19日(土)から11月3日(祝・火)の土日祝日の計17日間の開園時間帯(9～17時台、11月は開園時間が16時なので早まります)に、阿字ヶ浦駅と同公園海浜口を結ぶ無料のシャトルバスを、湊線の発着時刻に合わせて運行します。

次第に真っ赤に紅葉するコキアが植えられた、みはらしの丘へはこのシャトルバス利用が一番早くて確実です。

コキアの紅葉やコスモスは10月上旬から中旬が見ごろですが、それ以前には赤と緑のグラデーション、後半には黄金色のコキアも楽しめるそうです。

※コロナウイルスの感染拡大等により変更になる場合もあります。

新しいラッピング列車「チエブクロー号」登場

37100-03形をラッピングした車両が8月6日から走り始めました。その名は「チエブクロー号」。ひたちなか市シルバー人材センターの提供です。チエブクローは全国の同センターの共通キャラクターだそうです。車体には「シルバー会員募集中」の文字が大きく書かれています。

再び、海浜鉄道色の「曙光の大地」が見られなくなり、淋しいという声も聞かれています。



駅の環境整備ありがとうございます

駅名	9月6日(日)	10月4日(日)
中根	柳沢美田多・相金・三反田班	
高田の鉄橋	柳が丘・関戸町・田中町自治会	
那珂湊	湊中央 湊本町 商店街	釈迦町 幸町 湊泉町
殿山	七丁目・牛久保町	和田町・殿山町
平磯	平磯・平磯清水町自治会	
磯崎	磯崎町自治会	
阿字ヶ浦	阿字ヶ浦自治会	

※朝8:30(中根駅は7:30、高田の鉄橋駅は8:00)から実施します。

マスク着用で八朔祭「社頭祭」執行

夏のイベント中止が相次ぐ中、八朔祭の社頭祭(居祭り)が8月22日夕、那珂湊天満宮で執行されました。

今年の年番町は四町目。コロナウイルス感染防止のため、17ある町内の代表者参列は事前に人数制限され、過去にない羽織袴にマスク着用という異例の祭事となりました=写真は社殿前での受付のようす。



新型コロナウイルス終息までもに頑張りましょう!

わたし流の湊線活用術

ひたちなか市役所企画調整課長 松本竜宝さん

現在、私は配属先で微力ながら、ひたちなか海浜鉄道のご支援をさせていただいております。また以前、観光振興課に9年在籍し、那珂湊地区の皆様と海浜鉄道に数えきれないほど大変お世話になりました。



そんな中、今回は「現在」ではなく「過去」の湊線にまつわるエピソードをご紹介します。

私と湊線のお付き合いは意外に古く、今から30年以上前に遡ります。当時、高校生だった私は、海に憧れ、衝動的に「サーフィンがしたい!」となり、3年生の夏、部活引退を契機に波乗りハマりました。当時、阿字ヶ浦海岸には5つほどサーフショップがあり、せっせと貯めた小遣いを持って、ある1軒のお店で中古のボードを買ったことを、今も覚えてます。(店長のY川さんは、観光振興課時代に仕事でもお世話になりましたが、先日、訃報を耳にし、寂しさでいっぱいです。)湊線に初めて乗ったのが、このサーフボードを買った勝田～阿字ヶ浦の旅でした。

以来、受験勉強が始まる(?)秋頃まで毎週末、今では死語の「電車サーファー」として阿字ヶ浦通いをしていたのです。車内でサーフボードは、通路を挟んで網棚から網棚へ橋をかけるように載せ、他の乗客に迷惑をかけないように気を配りました。

波乗りなんて珍しい事する変なガキとして、車中で他のお客さんに話しかけられたり、帰りは疲れて寝過ごし、勝田駅で駅員さんに起こされたりと、自称「湊線初の電車サーファー」というお話でした。

53歳のオッサンになって、腹も出てウェットスーツが着れなくなり、もう波に乗ることはありませんが、わたし流の次なる湊線活用術は考えています。

それは、今の趣味「ヘラブナ釣り」に湊線で釣行することです。近い将来、高田の鉄橋駅で下車し、中丸川で釣り糸を垂らす私を見かけるかも知れません。その節は、どうか温かく見守ってください。

来年は今年の方まで楽しい夏に期待

那珂湊本町通り商店街振興組合 代表理事 奥山正紀さん

8月になっても新型コロナウイルスの感染が止まりません。東京をはじめ日本全国各地で感染者の拡大が、新聞やテレビなどで報道されています。



オリンピックも来年に延期、また、毎年楽しみにしている海水浴、花火、盆踊り大会などのイベントが全てが中止…。今年の夏は「特別な夏」として報じられていますが、つまらない夏、子どもたちも可哀想です。

私たちがいまできることは、3密を避けること、マスクの着用、手洗いの徹底など勿論ですが、いつ誰が感染してもおかしくありません。他人に移さないためにも今一度、みんなで再確認、再認識をしていきましょう。

那珂湊本町通り商店街では、緊急事態宣言の発令により、ステイホームが叫ばれてから経済状況がかなり悪くなりました。人通りや車の通行も少なく、苦戦を強いられています。コロナウイルスに負けないよう感染防止に注意を払いながら、日々、お客様のご来店をお待ちしている状況です。

また、私の店がある四町目では、8月22日に年番町として八朔まつり御祭の「社頭祭」を執行いたします。コロナウイルスの感染予防には細心の注意を払い、町内役員や若連で協議をしながら、準備を進めているところです。

ワクチンや特効薬も未だに開発されていないままですが、今後を見据えて家族みんなで新しい生活習慣を考える必要がある時期に来ていると思います。来年の夏は、今年の方までさらに楽しく過ごせるよう期待をし、今、この苦境を乗り越えていきましょう。

湊線沿線の「いま」がわかる! 応援団facebookページ「いいね!」9,250名を達成しました!

- 【海浜鉄道関係】
 - ◇ホームページ <http://www.hitachinaka-rail.co.jp/>
 - ◇ツイッター <http://twitter.com/minatoline>
- 【応援団関係】
 - ◇フェイスブック <http://www.facebook.com/MinatoLineSupporters>
 - ◇ツイッター <http://twitter.com/keha601>
 - ◇応援団HP <http://minatosen.com>(湊線どっと混む)

※「ひたちなか海浜鉄道」「おらが湊鐵道応援団facebook」でそれぞれ検索もできます。

野菜の高値が続いています。新鮮野菜が100円から

野菜と干物の朝市 ■9月6日(日) 午前9時～11時頃まで
■那珂湊駅1番線ホーム
毎月第一日曜日に開催 ※ホームへの入場は無料です。